

1 単元 情報モラルについて考えよう

2 情報モラルの育成に関する目標

身近なところで起こりうる事例について、どう対応するか考えるとともに、幅広い視点から物事を考えることができる。

3 情報モラルの育成を検証する場面と方法

クイズ形式にし、授業の最初と後半で2回解答する場面を設けることで、最初の答えと授業後半の答えを比較する。

4 情報モラルの育成により期待される効果

実際に起こりうる場面について、正しい知識や多くの考え方を知ること、今後の情報化社会にたくましく生きる力を高めていく。

5 実践の様子

まず、プリントを配布し、「ネットは便利なこともあるが気を付けないといけないことも多くあります。この中で、やってはいけないことや危険につながる可能性がある物に○を付けましょう。」と、最初の自分の考えを書かせた。【資料①】

次の中でやったらいけないことや危険につながる可能性があることはどれ？ 全て選びましょう。

1 自分が嫌いな子の悪口をインターネットに書き込む	6 ゲームサイトでできた友達と、会う約束をして会いに行く。
2 自分が知らない言葉をインターネットの辞書を使って調べる	7 友達の写真を勝手にインターネットにアップする。
3 近くに、おいしいお寿司の店がないか調べる。	8 近所で見つけたおもしろい建物をネットにアップする。
4 無料のゲームをインターネットで遊ぶ。	9 自分の変な顔の写真を友達に送る。
5 ゲームサイトで、自分の名前や住所を書き込む。	10 インターネットで見つめた「明日大地震が来る」という情報をできるだけ多くの友達に教えてあげる。

【資料① 子どもに出したクイズ】

そして、項目ごとに挙手させ、始めの実態をとらえた。【資料②】

「やってはいけない」 または 「危険に繋がる可能性がある」と思った子どもの数（31人中）									
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
31	0	0	9	30	26	31	11	0	19

その後、それぞれの項目についてなぜ自分がそう考えたかの理由を答えさせていった。

【資料② 始めの実態】

多くの子どもたちの意見がそろった項目は簡単に正しい答えを確認することができたが、意見が分かれた項目については、賛成意見、反対意見どちらも出てきて、話し合いでも単純に答えが出なかった。それらの話し合いの中で、自分が知らなかった知識が他の子から出てきたり、自分とは違った考え方があることに気付いたりして、情報モラルを高めることができたと考える。【資料③】

<p><b>4 無料のゲームをインターネットで遊ぶ。</b></p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="197 248 512 616"> <p><b>反対</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・変なサイトに繋がるかもしれない</li> <li>・無料とは言っているけど、本当はお金がかかることも</li> <li>・無料なのは期間限定だったりする</li> <li>・ウイルスなど、変な物が入っている可能性</li> <li>・危険なことが小さく見えないうちに書かれていることも</li> </ul> </td> <td data-bbox="512 248 799 616"> <p><b>賛成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全部が危険なわけではない</li> <li>・個人情報を書き込まなければよいのでは</li> <li>・課金しなければよい</li> <li>・ウイルスソフトを最新にしていれば大丈夫なのでは</li> <li>・危険なものか、きちんと調べて確かめればよいのでは</li> </ul> </td> </tr> </table>	<p><b>反対</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・変なサイトに繋がるかもしれない</li> <li>・無料とは言っているけど、本当はお金がかかることも</li> <li>・無料なのは期間限定だったりする</li> <li>・ウイルスなど、変な物が入っている可能性</li> <li>・危険なことが小さく見えないうちに書かれていることも</li> </ul>	<p><b>賛成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全部が危険なわけではない</li> <li>・個人情報を書き込まなければよいのでは</li> <li>・課金しなければよい</li> <li>・ウイルスソフトを最新にしていれば大丈夫なのでは</li> <li>・危険なものか、きちんと調べて確かめればよいのでは</li> </ul>	<p><b>6 ゲームサイトでできた友達と実際に会う</b></p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="804 248 1118 616"> <p><b>反対</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆうかいされるかも</li> <li>・変なことをされるかも</li> <li>・危険にまきこまれる</li> <li>・悪い人かもしれない</li> </ul> </td> <td data-bbox="1118 248 1442 616"> <p><b>賛成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お家の人といっしょに行けば大丈夫なのでは？</li> </ul> </td> </tr> </table>	<p><b>反対</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆうかいされるかも</li> <li>・変なことをされるかも</li> <li>・危険にまきこまれる</li> <li>・悪い人かもしれない</li> </ul>	<p><b>賛成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お家の人といっしょに行けば大丈夫なのでは？</li> </ul>
<p><b>反対</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・変なサイトに繋がるかもしれない</li> <li>・無料とは言っているけど、本当はお金がかかることも</li> <li>・無料なのは期間限定だったりする</li> <li>・ウイルスなど、変な物が入っている可能性</li> <li>・危険なことが小さく見えないうちに書かれていることも</li> </ul>	<p><b>賛成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全部が危険なわけではない</li> <li>・個人情報を書き込まなければよいのでは</li> <li>・課金しなければよい</li> <li>・ウイルスソフトを最新にしていれば大丈夫なのでは</li> <li>・危険なものか、きちんと調べて確かめればよいのでは</li> </ul>				
<p><b>反対</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆうかいされるかも</li> <li>・変なことをされるかも</li> <li>・危険にまきこまれる</li> <li>・悪い人かもしれない</li> </ul>	<p><b>賛成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お家の人といっしょに行けば大丈夫なのでは？</li> </ul>				
<p><b>8 近所のおもしろい建物をネットにアップする</b></p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="197 721 512 1066"> <p><b>反対</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近所なのだから、自分の家が分かるかも</li> <li>・その家の人に迷惑がかかる</li> <li>・その家の人の許可がいる</li> <li>・迷惑がかかったとしたら、その家の人に怒られる</li> </ul> </td> <td data-bbox="512 721 799 1066"> <p><b>賛成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住所が分からないような写真なら大丈夫では</li> <li>・自慢したいのかもしれない</li> <li>・許可をもらえばいいのでは</li> </ul> </td> </tr> </table>	<p><b>反対</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近所なのだから、自分の家が分かるかも</li> <li>・その家の人に迷惑がかかる</li> <li>・その家の人の許可がいる</li> <li>・迷惑がかかったとしたら、その家の人に怒られる</li> </ul>	<p><b>賛成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住所が分からないような写真なら大丈夫では</li> <li>・自慢したいのかもしれない</li> <li>・許可をもらえばいいのでは</li> </ul>	<p><b>10 インターネットで見つめた「明日大地震が来る」という情報をできるだけ多くの友達に教えてあげる。</b></p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="804 721 1118 1066"> <p><b>反対</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・うそかもしれない</li> <li>・実際に問い合わせたり買ったりする人も出たら迷惑するかも</li> <li>・もしなかったら、相手からうそつきと言われてしまう</li> <li>・本当のことなら、もっとニュースなどでやるはず</li> <li>・何時かが分からないと、寝れなくて相手が困る</li> </ul> </td> <td data-bbox="1118 721 1442 1066"> <p><b>賛成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本当かもしれない</li> <li>・それほど迷惑にはならないのでは？</li> <li>・起きなかったらそれはそれでよいし、万が一の危険性から</li> <li>・友達が実際に亡くなったりしたら後悔する</li> <li>・100%の予知なんてないからはずれても相手も恨まない</li> </ul> </td> </tr> </table>	<p><b>反対</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・うそかもしれない</li> <li>・実際に問い合わせたり買ったりする人も出たら迷惑するかも</li> <li>・もしなかったら、相手からうそつきと言われてしまう</li> <li>・本当のことなら、もっとニュースなどでやるはず</li> <li>・何時かが分からないと、寝れなくて相手が困る</li> </ul>	<p><b>賛成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本当かもしれない</li> <li>・それほど迷惑にはならないのでは？</li> <li>・起きなかったらそれはそれでよいし、万が一の危険性から</li> <li>・友達が実際に亡くなったりしたら後悔する</li> <li>・100%の予知なんてないからはずれても相手も恨まない</li> </ul>
<p><b>反対</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近所なのだから、自分の家が分かるかも</li> <li>・その家の人に迷惑がかかる</li> <li>・その家の人の許可がいる</li> <li>・迷惑がかかったとしたら、その家の人に怒られる</li> </ul>	<p><b>賛成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住所が分からないような写真なら大丈夫では</li> <li>・自慢したいのかもしれない</li> <li>・許可をもらえばいいのでは</li> </ul>				
<p><b>反対</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・うそかもしれない</li> <li>・実際に問い合わせたり買ったりする人も出たら迷惑するかも</li> <li>・もしなかったら、相手からうそつきと言われてしまう</li> <li>・本当のことなら、もっとニュースなどでやるはず</li> <li>・何時かが分からないと、寝れなくて相手が困る</li> </ul>	<p><b>賛成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本当かもしれない</li> <li>・それほど迷惑にはならないのでは？</li> <li>・起きなかったらそれはそれでよいし、万が一の危険性から</li> <li>・友達が実際に亡くなったりしたら後悔する</li> <li>・100%の予知なんてないからはずれても相手も恨まない</li> </ul>				

【資料③ 各項目で出てきた児童の意見】

その話し合いの後で、再び自分の考えを答えさせると、次の資料のように変容した。【資料④】

「やってはいけない」 または 「危険に繋がる可能性がある」と思った児童の数（31人中）									
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
31	0	0	9	30	26	31	11	0	19
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
31	0	0	17	30	29	30	19	0	15

【資料④ 実態の変容】

だが、項目9「自分の変な顔の写真を友達に送る」については、話し合いの中でも「友達なら大丈夫」と、全く危険性について考えることができなかつたため、NHK for schoolの「メディアのめ」の「どう広まる？ ネット上で送った写真」の放送回を視聴させた。これは、無料通話アプリにおいて、1つのグループに送ったはずの写真が、別のグループにも渡り、そこからさらに画像が広がっていったという出来事を取り上げている。この番組を視聴させた後で、最後にもう一度項目9について問いかけたところ、31人中29人が「危険性がある」と答えが変わった。

最後に、教師側から、それぞれの項目の事柄について、注意しておくべきことを事例を交えて紹介していき、学級全体で正しい情報モラルについてまとめた。

### 授業後の子どもの感想

- ・ 写真を載せてはいけないことなどがよくわかり、知らないこともたくさんあった。
- ・ あんまり何かをすぐに信じたり、書き込んだりしないことが大切
- ・ 自分の住所や名前をインターネットに書き込まないことが新たに分かりました。
- ・ インターネットやメールなどは危険だとは思っていたけど、それでももっと危険だと深く思った。
- ・ あらためて危険なことはしないようにしようと思う。

## 6 成果と課題

- 互いの知識を交流させることで、様々な危険につながる可能性があることに気付くことができ、情報モラルが高まった。
- 賛成、反対、どちらの意見も出し合うことで、それぞれの項目の出来事について考えを深めることができた。
- 単純に考えることができない問題については意見が分かれ、正解が導けない。クイズという形式で行うことや、問題の中身については、考える必要性がある。